



できます!!



夢の実現に向けた進学普通科



安定の南高で夢を実現!

南高普通科では、国公立大学へ進学する生徒の比率を見ると、過去25年で直近5年間で最も高くなっています。しかも、令和3年度の卒業生は筑波大学、広島大学、岡山大学などの人気の大学に合格しています。

これらの実績に加え、愛南町の全面協力を得て校内に開設される「なんこう学習センター(仮)」で支援を受けながら行う自学自習と総合型選抜入試対策で全体的なレベルアップが進むと…ワクワクが止まりません。

豊かな未来を創造する個性あふれる生徒を育成するため、県立学校再編という激動の中、南高は「どの進路にも対応できる『普通の普通科』」で行きます!産官学が一体となった本気の新生南高へ、ぜひ来たれ!

■過去10年の国公立大学合格者数

卒業年度	24	25	26	27	28	29	30	R元	2	3
クラス数	6	5	5	5	4	4	4	4	4	4
合格者数	18	21	23	19	12	24	23	21	13	15

■合格した主な国公立大学

平成24~29年度	北海道教育、岩手、東北、茨城、埼玉、九州、熊本、広島、岡山、愛媛
平成30年度	神戸、群馬、岡山、徳島、愛媛、高知
令和元年度	岡山、広島、島根、徳島、香川、愛媛、高知、鹿児島
令和2年度	香川、愛媛、鳥取環境、県立広島、山口県立、愛媛医療技術、北九州市立
令和3年度	筑波、岡山、広島、香川、愛媛、高知、都留文科、島根県立、名桜

世界につながる伝統の農業科



南高農業科は世界とつながっています。今年6月にアメリカ合衆国バイデン大統領が初来日した時、東京都港区の八芳園という格式の高い式場で晩餐会が開かれました。マダイ養殖生産量日本一の愛媛県。その内の1/3のシェアを誇る愛南町と地元水産会社がタイアップして生み出した愛南ゴールドマダイの生産過程に南高農業科が貢献したことに対して、八芳園の新田統括料理長に興味を持っていただきました。これをきっかけにグローバルギャップを取得した愛南ゴールドを栽培している御荘平山の倉庫にも足を運んでくれました。

現在の世界情勢を考えた時、これからは国内農業再重視の時代に入ります。人が生きていく基盤から、海ともつながり無限の可能性を秘めた夢ある分野まで、いろいろ学べる南高農業科へ、ぜひ来たれ!



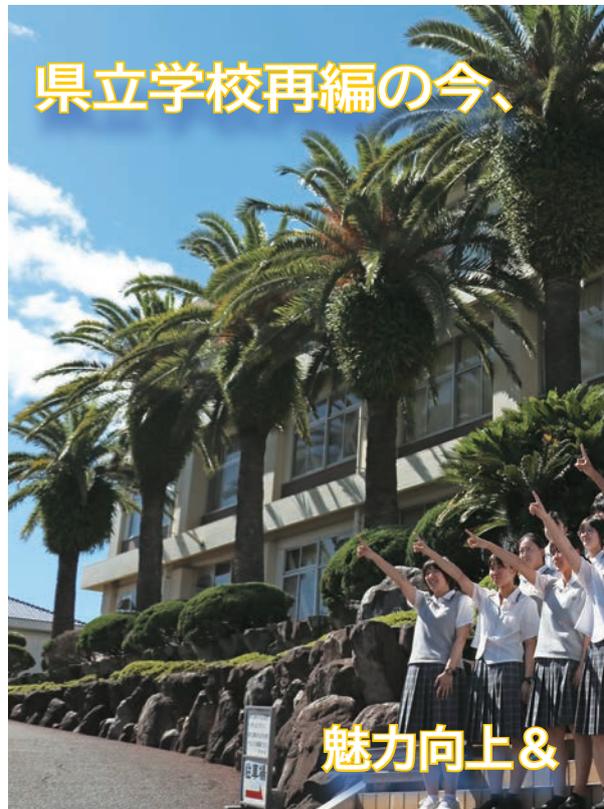
八芳園の新田統括料理長(左)による農業科の見学



それ、南高で

魅力1 個々の希望に応じた進路指導 (なんこう学習センター (仮)の開設)

- 特徴1 校内記念館使用で、放課後から夜8:30まで学習可能
- 特徴2 総合型選抜入試に強い教育支援企業(東京都)が運営をサポート
- 特徴3 生徒の進路実現に向け、南高・愛南町・専門家が連携
- 特徴4 無償
※教材を購入する場合、その費用は自己負担となる可能性あり



魅力2 他校にはない、 南高教育振興協議会による経済支援

- 支援1 バス定期券購入費のうち、月額12,000円を上限として支援
- 支援2 自転車通学に必要な自転車購入費のうち、25,000円を上限として支援
- 支援3 カナダ語学等研修旅費(1人40万円程度)を支援 ※年8人派遣(コロナ以前)
- 支援4 東北研修:2人・沖縄研修:4人(今年度)の旅費全額支援
- 支援5 日本の次世代リーダー養成塾(全国)に選出された生徒の旅費を全額支援
- 支援6 大学入学共通テスト受験者(松山市宿泊)の旅費・宿泊費を支援

安定の南高

7月13日、愛媛県県立学校振興計画(案)が発表されました。近いところでは、宇和島地区も大きく変わります。今後の変化がまだまだ想定される中、愛南町に唯一の高校である南高では、生徒の皆さんが安心して学校生活を継続できます。安定の南高、これは大きな魅力です。

これからは >>> 中規模校の時代

今年の6月、3年生が関東方面へ修学旅行に行きました。新型コロナウイルス感染症対策により2回延期しましたが、3年時の春、関東方面へ修学旅行が実施できた県内県立高校は南高を含めて数校だけです。臨機応変に対応できる中規模校のメリットを生かすことができた事例の一つです。

着実に皆さんの夢に近づくことのできるフットワークのよい、地元南宇和郡の新生&安定の南高に来ませんか!

次回は11月号で「部活動などの学校活動」についてお知らせする予定です。